

令和3年

第6回教育委員会会議 議事録

秋田県教育委員会

令和3年第6回教育委員会会議 議事録

1 期 日 令和3年3月25日 木曜日

2 場 所 教育委員室

3 開 会 午後2時

4 閉 会 午後2時40分

5 出席者 教育長 安田 浩幸

委員 岩佐 信宏

伊藤佐知子

大塚和歌子

伊勢 昌弘

吉村 昌之

6 説明のための出席者

教育次長 小西 弘紀

教育次長 石川 政昭

総務課長 片村 有希

義務教育課長 中山 恭幸

高校教育課長 伊藤 雅和

文化財保護室長 武藤 祐浩

7 会議に付した事項

報告第3号 教育庁等職員の任免についての専決処分報告

議案第12号 秋田県文化財保護審議会委員の任命について

8 承認又は可決した事項

報告第3号 教育庁等職員の任免についての専決処分報告

議案第12号 秋田県文化財保護審議会委員の任命について

9 報告事項

- ・令和2年度秋田県学習状況調査結果の概要について
- ・令和2年度秋田県高等学校学力・学習状況調査結果の概要について

10 会議の要旨

【安田教育長】

それでは、ただいまから、令和3年第6回教育委員会会議を開催いたします。

本日の議事録署名員は、1番岩佐委員と5番吉村委員にお願いします。

はじめに、報告第3号「教育庁等職員の任免についての専決処分報告」について、総務課長から説明をお願いします。

【総務課長】

報告第3号「教育庁等職員の任免についての専決処分報告」説明概要

- ・知事部局から教育委員会に出向している課長級以上の職員についての人事異動であり、対象職員の氏名、役職、後任の職員等について説明した。

【安田教育長】

報告第3号について説明していただきましたが、質疑等ございませんか。

【安田教育長】

特になければ、承認してよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【安田教育長】

では、報告第3号を承認します。

次に、議案第12号「秋田県文化財保護審議会委員の任命について」、文化財保護室長から説明をお願いします。

【文化財保護室長】

議案第12号「秋田県文化財保護審議会委員の任命について」説明概要

- ・12名のうち、昨年9月に再任された高橋秀晴委員を除き、11名の任期が令和3年3月31日付けで満了となるため、その後任の任命について承認を得ようとするものである。
- ・3名の新たな任命と8名の再任について諮るものである。
- ・新任の委員は4番高橋正委員、8番藤澤昌委員、11番李雪委員である。

【安田教育長】

議案第12号について説明していただきましたが、質疑等ございませんか。

【伊藤委員】

長く委員を務めていた富樫委員は、今回なぜおやめになったのか、参考までに教えてください。

【文化財保護室長】

富樫委員ご本人から80歳と高齢になったこともあり、会長の任を務めるのも難しいので代わりたいたいの話がありましたので、代わっていただくことになりました。後任に有形文化財、史跡の分野で8番藤澤委員をお願いしています。

【伊藤委員】

藤澤委員は小学校の校長先生を務めたこともある方ですよ。

【文化財保護室長】

美郷中学校長です。

【伊藤委員】

ありがとうございます。

【安田教育長】

私から一つ。資料2ページの下段の分野別の表ですが、男10、女2というのは数字的にどういう意味ですか。

【文化財保護室長】

申し訳ございません。男8女4の間違いです。

【安田教育長】

学識経験者と計の欄を男8女4に訂正してください。

【吉村委員】

12名のうち、3名やめられたとのことですが、どういう方がやめられたのでしょうか。

【文化財保護室長】

まず、有形文化財、史跡分野の富樫会長です。富樫会長は81歳になります。次に、現在副会長の嶋田委員です。民俗文化財の分野を担当されておりましたので、今回4番高橋委員に代わっていただきます。嶋田委員は72歳になります。もう1名は、有形文化財の建造物分野を担当していただいていた、五十嵐委員です。五十嵐委員は74歳で、皆さんそれぞれから辞退したいと話がありましたので、今回代わっていただくことになりました。

【安田教育長】

他になれば、表決を採ってよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【安田教育長】

それでは、表決を採ります。

議案第12号を原案どおり可決することよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【安田教育長】

それでは、議案第12号を原案どおり可決します。

次に、報告事項「令和2年度秋田県学習状況調査結果の概要について」、義務教育課長から説明をお願いします。

【義務教育課長】

報告事項「令和2年度秋田県学習状況調査結果の概要について」説明概要

- ・教科の学習状況に関する調査の結果として、小学校では全ての学年・教科において「おおむね満足」となっている。
- ・中学校では、第1学年の国語、数学、理科、英語及び第2学年の国語は「おおむね満足」な状況であるが、県平均通過率が低い学年・教科においては、既習の知識や技能等を活用して、思考・判断し表現することについての問題の通過率が低いことが、平均通過率に影響を及ぼしている。
- ・質問紙調査の結果からは、本県の児童生徒がコロナ禍にあっても、生活や学習に前向きな態度で取り組んでいる様子が見えてくる。

【安田教育長】

ただいまの説明について、質疑等ございませんか。

【大塚委員】

昨年3～5月は学校が休みになり、これまでの日常が一変した激動の年だったと思います。質問用紙の中で子ども達の学習の意欲等が下がるのかなと思えば、そうでもなく、状態を保ったまま、むしろ良くなっている所もあります。現場の先生方の努力もあると思いますし、守ってくれる先生方がいっぱいいたんだろうなと思います。この結果を見てすごいなと思いました。

また、休日の勉強時間が2時間以上という結果から、コロナ禍で部活動や行事も中止になり寂しくもありますが、どこにも出かけることもなく、朝から黙々と勉強をやっていたという感じがありました。ゲームをしていればまた違う方向に行くと思いますが、やる子どもはやっていると思います。秋田県は爆発的に感染者は出ていませんが、例えば首都圏で長期間休校になっていた地域だと、また結果は変わってくるのかなと思いました。

【義務教育課長】

他県の状況はあまり把握できていませんが、秋田県の場合は比較的休校期間も短かったし、そういった意味ではしっかり進めてこれたかなと思います。その裏でコロナ対策として、先生方はかなり頑張っていたし、行事がなくなっても代替で何かできないかということをしっかり考えながら取り組んでいるという声が増えてきています。他県との比較はしばらくですが、県としてはしっかり先生方が取り組んでいる結果が現れたのかなと考えております。

【安田教育長】

他になければ、次に二つ目の「令和2年度秋田県高等学校学力・学習状況調査結果の概要について」、高校教育課長から説明をお願いします。

【高校教育課長】

報告事項「令和2年度秋田県高等学校学力・学習状況調査結果の概要について」説明概要

- ・調査は県内の全ての県立、市立、私立高校の高等学校を対象に実施している。
- ・この結果の概要のほかに、より詳細な「分析と提言」という資料を作成し、3月下旬までに各校に配付する予定である。
- ・3教科とも基礎知識を問う問題は正当率が高かったが、目的や状況を理解した上で適切な表現を選択したり、知識を活用したりする問題には課題が見られた。
- ・学力調査と学習状況調査のクロス分析から、勉強することに対して興味・関心をもって意欲的に取り組んでいる生徒の平均正答率は、そうでない生徒に対して、高い傾向が見られる。
- ・高校の学力調査は今回で終了し、来年度からは文部科学省が「高校生のための学びの基礎診断」に認定した民間試験などを各校の実情に応じて活用する。

【安田教育長】

ただいまの説明について、質疑等ございませんか。

【伊藤委員】

初めてクロス分析をしていただきました。こういったものをずっと見たかったので、こうして示していくことが大事だと思います。統計学的な有意差は出していないのですか。

【高校教育課長】

出しておりません。

【伊藤委員】

出して、本当にそうなんだよと発表すると、このテストを実施した意味がもっと明らかになり、示せるのかなと思うので、少し残念です。機会がありましたらぜひお願いします。こういった形で使っていただけるとやはり分かりやすいと思います。

【安田教育長】

その辺りをまた研究してみてください。

【吉村委員】

6ページの6の(2) (i i) オカの正答率が3%しかありませんが、こういった問題でしょうか。かなり難しかったのでしょうか。

【高校教育課長】

かなり難易度が高い問題だったかと思います。

【安田教育長】

この後の教育委員協議会の時に問題を見ます。確かに3%なら難しいですね。

【安田教育長】

報告事項は以上ですが、他に何かございませんか。

会議を閉じる前に、本日が令和2年度の最後の教育委員会会議となります。次長や課室長で、退職や人事異動となる方がおりますので、石川教育次長から紹介をお願いします。

【石川教育次長】

それでは、紹介いたします。

小西 弘紀 教育次長です。仙北地域振興局長への異動となります。

片村 有希 総務課長です。出納局次長への異動です。

俵谷 浩 総務課施設整備室長です。定年退職後、再任用職員として大曲支援学校事務長への配属となります。

真田 郁朗 教職員給与課長です。定年退職後、再任用職員として栗田支援学校事務長への配属となります。

袴田 次郎 幼保推進課長です。監査委員事務局首席監査監への異動です。

中山 恭幸 義務教育課長です。文部科学省へ復帰します。

伊藤 雅和 高校教育課長です。秋田南高等学校長・秋田南高等学校中部校長への異動です。

新井 敏彦 特別支援教育課長です。聴覚支援学校長への異動です。

瀧澤 徳彦 生涯学習課長です。秋田商業高等学校長への異動です。

高橋 周也 保健体育課長です。男鹿工業高等学校長への異動です。

丸山 隆 福利課長です。教職員給与課長への異動です。

【安田教育長】

以上で本日の会議を閉じます。

お疲れさまでした。